

# あおい通信 第131号

## 日本の世界遺産めぐり その十九 明治の産草遺産④ (文化遺産)

### 端島通称・軍艦島

端島(はしま)は、長崎県長崎市(旧高島町)にある島である。明治時代から昭和時代にかけては海底炭鉱によって栄え、東京以上の人口密度を有していたが、昭和四十九年の閉山に伴って島民が島を離れてからは無人島である。軍艦島(ぐんかんじま)の通称で知られている。長崎港から南西の海上約17.5kmの位置にある。旧高島町の中心であり、同じく炭鉱で栄えていた高島(の南端)からは南西に約2.5kmの距離にあり、長崎半島(野



現在の軍艦島 →

←明治後期の端島

母半島)からは約4.5km離れている。端島は年間平均気温は15から16℃、平均降水量は2千mm、冬は比較的雨量が多い。夏は南東風・南風、冬は北風・北風が多い。端島を舞台とした昭和二十四年の映画『緑なき島』のタイトルにも現れているが、この島には植物がとてもなく、住民は本土から土砂を

土砂を運んで屋上庭園を作り、家庭でもサボテンをはじめ観葉植物を置くところが多かった。また、主婦には生け花が人気であったという。西山卯三も草木はほとんどないと述べているが、これについては誇張的という指摘がある。閉山後の調査では二十数項目の植物が確認されており、特にオニヤブマオ(イラクサ科)、ボタンボウフウ(セリ科)、ハマススキ(イネ科)の3種が端島の主な植物として挙げられている。

### 世評・時評

あおい通信一月号で、片山社長が「今年にはヒノエサルで火が金を溶かす相克の年。何かドラマが起ころ年かも」と喝破された。

早速、年初めから北朝鮮のミサイル発射や、台湾やマレーシアの大地震が起き、シリアは米露の肝いりで停戦合意はできず、ISは停戦に合意しておらず、相変わらず難民の群は欧州に押し寄せ、欧州各国の我慢の限界も近い。  
日本もISの攻撃対象だから、五月の伊勢志摩サミットにかけ、何かが起ころか不安が募る。国

連の厳しい制裁に反発する北朝鮮の出方も気になる。閏年にはオリンピックとアメリカの大統領選挙が重なる。今、大統領候補を選ぶ予備選でトランプという大富豪が、政策とは思えぬ暴言で票を集め、共和党幹部を困惑させているが、彼の発言は或る意味で、増え続けるマイノリティの人々や不法労働者を快く思わぬ保守的勢力の本音を突いたものだと思う。  
万一火が金を溶かし、トランプ氏が米国大統領になったら、世界を変える様なシヨッキングな政策が打ち出されるかも。その時はそれに立ちまはかる上院・下院に期待せ

ざるを得なくなるだろう。こういう時こそ、日本は世界の良識とならねばならないし、七〇年守った平和主義を維持しなければいけないのに、安部首相は、在職中に憲法改正を目指すと言う。  
五年経っても震災からの復興が進んでいない東日本。原発の問題。保育園不足で働けない母親の問題。連日のように起る親族殺しや殺人。中高生の自殺。暴力団がらみの抗争や覚醒剤問題。歯舞を讀めなかった大臣や、政治家の賄賂や不倫など。学力やモラル等、解決すべきことが山積しているのに・・・  
(やぶにらみ)

### 雑記帳 西郷隆盛伝

雨の中、西郷隆盛は立ち尽くしていた。宮中から退出する際、いつもの着物姿のうえ、下駄を失くして裸足だったため、門番に怪しい人物と疑われたのだ。「陸軍大将」と名乗っても信じてもらえず、知人が通りかかるまでひたすら待った。  
内村鑑三が『代表的日本人』の中で紹介した逸話で、「西郷は人の平穏な暮らしを、決してかき乱そうとはしませんでした」と記す。内心では腹

歴史  
端島の名がいつごろから用いられるようになったのか正確なところ不明だが、『正保国絵図』には「はしの島」、「元禄国絵図」には「端島」と記されており、『天保

国絵図』にも「端島」とある。石炭発見の時期ははっきりしないが、いずれにせよ江戸時代の終わりまでには漁民が漁業の傍らに「磯掘り」と称し、ごく小規模に露出炭を採炭する程度であった。明治二年には長崎の業者が採炭に着手したものの、一年ほどで廃業し、それに続いた三社も一年から三年ほどで、大風による被害のために廃業に追い込まれた。36mの堅坑が無事に完成したのは明治十九年のことで、これが第一堅坑である。



公園で遊ぶ子供が、炭鉱の栄えが頃の様子

を立てていたかもしれない。だが、自分が事を荒立てれば、門番は処罰されよう。西郷は他者、とりわけ弱者の立場を慮つた。「天」にみられて、自らを厳しく律する人であった(天を相手にして、己を尽くして人をとがめず、我が誠の足らざるを尋ねべし)との遺訓が残る。選んだ四字に『敬天愛人(天を敬い、人を愛する)』がある、「日本人の心の在り方を考える」と願いを込めたという。西郷の深さと合わせて、かみしまで

雑学館  
ブドウでないのになぜグレープフルーツ？  
苦みも含まれず、甘さが特徴のグレープフルーツ。ブドウとは似ても似つかないが、なぜ名前がグレープとつくのだろうか？実はグレープフルーツは木になっている様子がブドウそっくりなのだ。実が数個くっついてなっている様子からグレープフルーツという名前がついたというわけだ。  
「知識の博物館」より

◆編集委員会より  
「あおい通信」は、皆様からの原稿を募集しています。係員・飯島

3月度行事の結果  
18日(金)カラオケ「バンバン」にて。12名の参加。  
27日(日)総会。「かたかこの花」にて。15名の参加。27年度の活動、会計報告、28年度の新役員決め、一年間の活動予定などを話し合いました。  
▼カラオケはしばらくお休みとします。  
▼麻雀大会は、年3回の開催とします。  
▼新年度もどうぞよろしくお願いたします。(事務局長)

# 利用者さんの 紹介コーナー

## 関口 敏幸(金)

日本橋から百年前築地市場へ移転。歴史の一角が終わり豊洲市場への移転が本年11月1日から百年のページが始まります。歴史の大変革の幕開けの時代となりました。



## 窪田 昭暢(金)

工業科を出たのですが、繊維業界に入り、婦人服を手がけました。ヨーロッパ(パリなど)に何度も行きました。今でもファッションの流行が気になります。



## 松本 厚子(月)

音楽が好きなので、自己流でピアノを弾きます。好きな曲が弾けたらいいな、という気持ちで、日本の古い名曲を楽しんでいます。



## 八十才の春

東本 鞠子

芽吹き、新緑、咲き競う花、門出、春、春よ春です。私には四季のナンバーワンです。そして、東北地方がお花見シーズンになる頃、私は傘寿を迎えます。

子供の頃、曾おばあちゃん、八十才の時「ワア！すごい。でも可愛い」と作文に書いたことを思い出しました。そこで遊びに来た五年生のひ孫に、「大きいバアバ八十才になるのよ。どう見える」と聞いたところ、「大きいバアバ的には何て言って欲しい？八十才の人って、いっぱいいるじゃん。友達のおばあちゃん、九十八

## 東大泉に伝わる行事

後篇 橋本廣子

ではこの十二日講とはどういうものなのか。講中の共有物として、祭壇に飾る掛軸数本と仏具等の入った木箱が三個位ある。その道具類を当番の家の持ち回りにして、毎月十二日の夕方六時頃より当番の家に集まる。人が揃うと、お経を称え、話し合いをした後、直会となる。女性はその席に入ることは出来ないの、人の集まる前に、直会のための飲食物を運んでおき、お刺身や追加の物は座敷の入口迄運んで置き、後は中の人に任せる。そんな風だから中の様子は、

才だつてサ。遊びに行つた時、ニコニコして「ゆず」のうた聞きながらビーズで何か作っていたよ。大きいバアバまだ十八年あるよ。ヤッターまだまだ一緒に焼き肉食べにいきけるネ」だそう。歌の歌詞のように「廻る廻る時代は廻る」ですネ。私感としては、八十才も子供の頃からの地続きで、その中で色々追加され、剥され、付与されても本質は変わらないと思つています。自らの老いを見つめ、受け入れつても否定したり、言いくるめながら手なづける。そんな矛盾だらけの日々の上にある辛苦、悲しみや喜び、恩恵、友情、そのすべてが私の八十年の

大切な財産です。とこころで小声の話ですが、どなたか教えて下さいますか？背中が痒いとか痛い時に、薬を塗るとか貼りたい時、どうなさってますか？。つまり、どんな美辞麗句を並べたところで、これが私の現実なのです。少しは恥ずかしい思いもあります。

暖かい日差しに誘われて散歩に出かけますが、時々犬を散歩させている芸術家タイプの青年と出会います。そのワンちゃんに私の顔はツイ結びます。ブルドッグで顔の色が完全に半分々々なのです。思わずワンちゃんの名前を聞きました。にっこりと青年は「小夏ちゃんです」。犬顔も名前もイ

私には殆ど判らない。だが、この毎月の行事も数年前から、正月、五月九月の年三回になり、直会の料理も主食はなしと大変簡素化されて来た。そして最近では、御主人の代わりに奥方が出るといふ家もあるらしい。この他に講中には助け合いもある。講中の家に不幸があった時には手分けして手伝った。お葬式の日取を相談する人、講中に知らせる人、戦前迄土葬であったから墓穴を掘る人、台所を手伝う人(女性も出来る)等々この様に信仰と同時に協力し合う組織でもあった。今や大泉は新しく移り住む人の家が沢山出来、マン

シオンが立ち並び、最早や戦前からの家は少ないのではないか。こんな古い仕事(きたり)を今も尚守り続けているのは珍しいと思う。或る意味、封建的な匂いも感じられる。さてここ迄、書いたことは殆ど、講中で最年長の主人が、乏しい記憶のから話して呉れたものであつて、昔を知る人は周囲に居ないので仕方ない。郷土史等の文献を探すが力もなく、我家にある本では大して参考にもならず、事実と異なる点があるかも知れないが、それはお許し願つて、直接御指摘頂ければ有難いと思つます。

ンパクト満点。何となくホンワカ気分ですが家に入ると、鏡に向かいツイ独り言「私八十才、マリちゃんと呼ばれています」ウフフ。春ですネ。春欄満の中、いざ八十台の幕開けです。

この先全ての人達の日常が穏やかで、何時までも戦後であつて戦前に戻らないことが、私の終生の願望です。現在、日本の百才以上は六万五千人、九〇%が女性とか。その会場がある西オース

## 生涯のスポーツ(水球)

後編 橋本 靖

私事でも、第一回マスターズ選手権大会(オーストラリア・プリズベン)へ歴代のオリンピック選手達と出場しました。その後、全オーストラリア・マスターズがあり、その会場がある西オース



## あおい俳壇・秋壇

二羽の蝶 緑の園の 連れ舞ひは 儂く白き 夢物語

我が心 われと相めず 見る空の 果てなく遠き 白雲の群れ

初めての 百人一首 デイ(葵) ぞやる 河西千恵子

雪峠 越え来るを待ち 春耕の 高田キヨノ

白壁に 冬の蛹(さなぎ)は しずまり 生まれ来た意味を なんにも言わず 福山淳一

花ハツ手 庭一ぱいに 枝広げ 相田美代子

寒椿 一枝さして 夜も更ける

## 訂正とおわび・編集長

前号「東大泉に伝わる行事」の文中、誤記があり、著者様より指摘されました。読者各位にはご迷惑をお掛けしてしまひ、誠に申し訳なく遺憾であります。下記のように訂正します。

- ①東京府の名称中の北豊島(群)を「郡」に訂正
- ②「町」名の変更中で大泉は北を削除して大泉町となる、に訂正
- ③御歩謝おびしさを「射」に訂正

今後この様な事の無い様に充分に注意を払つてまいります。

## キッチン 渡辺美奈

寒かった冬が過ぎ、春らしい気候となりました。キッチンからご利用者様より美味しかったと言つて頂いたメニューを紹介させていただきます。

## かじき鮎のコトレッタ

かじき鮎の切身に塩・コシヨウを振り、小麦粉卵を水で良く溶いた物に浸けてから、パン粉の中に入れてよく混ぜた物を浸けてフライパンに油を入れて揚げます。

ご利用者様からの、「美味しかったですよ」のお言葉が励みになり、とても嬉しく思っております。